

磐田市香りの博物館コレクション

# —かおり— Kaori展

前期：西洋の香り・香水瓶

The Museum of Fragrance, Iwata \* 25th



香水瓶は、19世紀後半にフランスで開発された。当時の香水は、天然の香料から作られていた。そのため、香りが長持ちし、高級感があった。この香水瓶は、その時代の代表的な作品の一つである。

2021.11.27sat ~ 2022.1.30sun

観る・創る・学ぶ — 香りの夢空間  
磐田市香りの博物館  
The Museum of Fragrance, Iwata

【入館料】一般310円(260円)、学生(高校生以上)200円(160円)、小中学生100円(80円)

※( )内は20名様以上の団体割引料金 ※65歳以上は証明書提示で260円に割引(各種割引の併用不可)

【開館時間】午前9時30分~午後5時30分(入館は午後5時まで)

【休館日】月曜日(祝日の場合は開館)、翌日休館、12月29日~1月2日 ※1月3日は開館 【主催】磐田市香りの博物館

【後援】磐田市、磐田市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社



磐田市香りの博物館コレクション

# —かおり— Kaori展

前期：西洋の香り・香水瓶

## オリエンタル & 異国の香り

ミイラ作りや神への捧げものにも香料を用いた古代エジプトの香り文化。クレオパトラが愛した香りも紹介します。

古代  
エジプト



コアガラス  
香油瓶  
紀元前2～1世紀



香油瓶  
2～3世紀

浴場テルマエには香油を塗るための部屋が造られるほど広く浸透していた古代ローマの香油文化を、香油瓶とともに紹介します。

古代  
ローマ

中東  
イスラム

『アラビアン・ナイト』にも多数の香りが描写され、古くから乳香などの香料を産出してきた中東の香料文化を紹介いたします。



蕃薔水撒水瓶  
18世紀

中国

シルクロードを渡ってインドやベルシャから香料がもたらされ、儀式などにも用いられた中国の香文化を紹介します。



鼻煙壺  
19～20世紀  
(清朝)

## 香水瓶の煌めき

17世紀



木製人物像  
ハート形香水瓶  
17世紀/フランス

18世紀



エナメル金彩シノワズリ文  
ガラス香水瓶  
1775-80年/イギリス

19世紀



婦人と孔雀像  
香水瓶  
19世紀/ドイツ

20世紀



鍍金・金彩紺色ガラス  
アトマイザー  
20世紀/アメリカ

ラベル  
広告



扇形の香水広告(玉の谷シリーズ)  
1923年/フランス

## 企画展関連イベント 展示ガイドツアーと「西洋の香り」

2022年1月16日(日) 14:00～

当館学芸員による展示解説を行います。

●場所: 香りの博物館2階 ●参加料: 入館料 ●定員: 先着10名前後

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合がございます。

## 次回予告



## —かおり— Kaori展

後期：日本の香り・香道具

2022年2月11日(金)～3月27日(日)

後期では「日本の香り」をテーマに、徳川家と毛利家の婚礼の際に読まれたとされる十種香箱や、江戸時代の香道具類などを中心に展示紹介いたします。

## 磐田市香りの博物館 25thリニューアル 香りのVRシアター

VR映像と香りがコラボレーションした体験スペースが12月1日オープン！  
新しくなった磐田市香りの博物館の香り体験をお楽しみください。

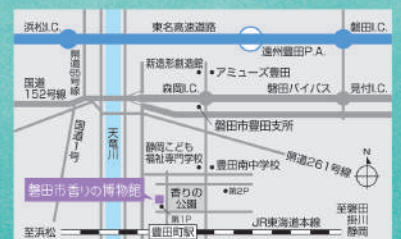
※変更になる場合がございます。

観る・創る・学ぶ — 香りの夢空間

磐田市香りの博物館  
The Museum of Fragrance, Iwata

〒438-0821 静岡県磐田市立野2019-15  
TEL. (0538) 36-8891 FAX. (0538) 39-0711  
<https://www.iwata-kaori.jp>

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご入館の際は**マスクの着用・手指のアルコール消毒**にご協力をお願いいたします。当館におけるその他の感染症対策や最新の情報については、当館公式HPをご確認ください。



### 交通のご案内

- ・東海道本線 / 豊田町駅下車北口より徒歩約5分
- ・東名高速 / 浜松I.C.または磐田I.C.より約20分
- ・磐田バイパス / 森岡I.C.より約5分